

## 家族会「あい」の設立の経緯

突然、高次脳機能障害となった当事者家族が、障害の計り知れない不安や悩みを体験し、その苦しみや困難を乗り越えるため、その苦しみを分かち合い、支え合い、苦難を乗り越え社会で明るく暮らしているよう平成17年11月20日、重篤な長男を抱え苦労されていた秋山勇次氏が発起人となり、元愛媛大学医学部附属病院、池田学助教授（現大阪大学医学部附属病院教授）のご支援を得て設立されました。

### ご案内

「あい」は当事者、家族の会です。脳外傷、脳疾患を問わず脳損傷の当事者家族ならどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。（事前連絡は必要です）会員、賛助会員、ボランティアを募集しています。

----- 切り取り -----



愛媛高次脳機能障がい者を  
支援する会「あい」

## ◆◆ 会員・賛助会員入会申込書 ◆◆

〒 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

電話番号 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

会員年会費／5,000円  
賛助会員年会費／2,000円、団体／5,000円

まずはご相談ください

## 愛媛高次脳機能障がい者を 支援する会「あい」

### 活動内容・案内

- 1 「あい」定例会（ピアサポート）**  
同じ悩みを持つ当事者、家族が不安や悩みを共有し、支え合い、ストレスを解消し、困難を乗り越え、一息つく活動です。
- 2 リビング「あい」（当事者自立活動）**  
当事者、家族による調理や模擬カフェ等の生活体験により社会性を身に付ける活動です。
- 3 「あい」通信の発行**  
定例会やリビング「あい」の活動内容や予定、講習会、研修会等のご案内をしています。
- 4 法律相談のサポート**  
実地、体験に基づく後悔しない交通事故等の適正な解決の仕方や注意点など「あい」相談専門員がサポートをしています。
- 5 高次脳機能障害の支援、普及活動**  
西条保健所、四国中央保健所、今治保健所、八幡浜保健所、宇和島保健所、中予保健所支援拠点機関、日本脳外傷友の会交通事故家族ネットワーク等
- 6 障害者総合支援法の利用サポート**  
複雑な社会制度や社会資源の有効活用をめざし活動しています。

### 「あい」事務局住所

〒799-2465 愛媛県松山市和田甲295-9  
愛媛高次脳機能障がい者を支援する会「あい」  
電話090-6284-5482 FAX089-994-3617

悩んでいませんか？

## 高次脳機能障害

あなた一人では  
ありません



家族会「あい」

愛媛高次脳機能障がい者を  
支援する会「あい」

## 高次脳機能障がいとは？

交通事故や転倒により頭を強く打ったり、脳梗塞や脳出血などの脳血管障がいなど様々な原因により、脳の一部に損傷を受けた場合に起こる障がいをいいます。症状も様々で、一人ひとり異なるため、なかなか理解も進まず、対応が難しいのが現状です。

### 高次脳機能障がい

見えない障がい

社会の理解が必要

見た目には障がいがないように見える場合も多く、周りの人が障がいのことを知らずに過度の期待をかけたり、接し方を間違えたりして問題が大きくなることもあります。

当事者本人は、あまり「困っている」とは感じません。家族や周囲にいる人が「日常的に起こる様々な不都合は、実は高次脳機能障がいという障がいのせい？」という疑いを持って医療機関や福祉機関に相談しない限り、「なまけもの」や「周りに迷惑ばかりかける人」という誤解を受けたまま見過ごされてしまうことになります。

### 主な原因

- **脳血管疾患**  
(脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血など)
- **脳が傷つけられたり、圧迫されたりすること**  
(交通事故、転落事故、スポーツ、暴力など)
- **脳が炎症を起こしたり、酸素不足になること**  
(ウイルス性脳炎、低酸素脳症、水におぼれるなど)
- **中毒**  
(アルコール中毒、薬物中毒、一酸化炭素中毒など)
- **脳腫瘍**
- **その他の身体疾患**  
(多発性硬化症、膠原病、内分泌疾患など)

高次脳機能障がいは、麻痺など身体的症状が見られない場合も多いので、本人も病識がなく、一般的な診療だけでは障害が見逃されてしまう人の中にも、隠された障害を後遺症として持ち、それが原因でその後の生活を送ることが困難なケースがあります。

子どもの場合は、発達障害との判断がつきにくく、適切な対応ができないこともあります。

### うまく対応しないと二次障害へ

- 自信喪失
- 不安
- 抑うつ
- 絶望感
- 他者への不信
- 無気力
- 引きこもり

- 新しいことが覚えられない。
- 発症・受傷前のことが思い出せない。
- 生活の中の出来事を忘れる。
- 約束を忘れてしまう。
- 何度も同じ質問を繰り返してしまう。



### 記憶障がい

- ボーッとミスする。
- 話についていけない。
- 同時に2つ以上のことができない。
- 何か1つのことにこだわり、他に注意をはらえない。



### 注意障がい

### 主な症状

### 遂行機能障がい

- 優先順位が付けられない。
- 自分で計画を立てて物事を実行することができない。
- 人に指示してもらわないとなにもできない。
- 仕事を途中で投げ出してしまう。



### 社会的行動障がい

- 対人関係をうまく作れない。
- 感情のコントロール・欲求のコントロールができない。
- 人に頼ることが多くなる。
- 子供っぽくなる。
- 突然おこり出し、暴力をふるう。



### 福祉制度のご利用について

- 精神障害者保健福祉手帳の申請によりさまざまなサービスの利用が可能
- 障害者総合支援法による福祉サービスの利用が可能
- 介護保険の申請（40歳以上）により介護のサービスが可能
- 障害年金の受給の申請により受給が可能
- 自立支援医療の補助、就学・就労支援、生活保護等が可能

